

上田図書館倶楽部だより



2011
5・6
月号

図書館振興財団助成事業として、
NPO 法人上田図書館倶楽部が発行しています。
ホームページアドレス
<http://ueda.zuku.jp/>
電子ジャーナル「環」桜花、公開中
ツイッター @tosyokan_club

図書館の「と」と、倶楽部の「く」、それから
コミュニケーションの基本である「話す」を
かけて「とく」という名前をつけました。

特集「ブックトーク」



ブックトーク・ゼミナールの講義風景
選書・構成などを受講者自ら検討する

ブックトークってなんだろう？
子どもたちに本を紹介する方法にブックトークというものがあることをご存知でしょうか。インターネットで「ブックトーク」を検索すると、十四万件も出てきます。その検索結果を「上田市」で絞り込むと一気に減って一七七件に。全国的には盛んですが、上田市ではまだまだ知られていないようです。ブックトークとは、テーマを立て、そのテーマに沿って何冊かの本を紹介する行為です。読み聞かせや朗読とは異なり、本を最初から順に読んでいくということはありません。なぜなら「その本の内容を教えること」ではなく「その本の面白さを伝えること」「聞き手にその本を読んでみたいという気持ちを起させること」を目的にしているからです。五月八日(日)にはブックトークの講演会もあります。ぜひ参加してみてください。

「ブックトーク」のパイオニアに

四月末日現在、「ブックトーク・ゼミナール」全十回の第七回が終了しました。ゼミナールの名称通り、受講者が一貫して主体的に、課題を決め、ブックトークを子どもに実演するまでをプログラム化した講座であり、毎回が連続した流れの中で重要に位置づけされた内容になっています。そのため全回出席可能を原則条件としました。

幸い、上田市立西内小学校二年生の学級が実演を受け入れてくださり、六月の実演に向けて具体的な日程計画の段階に入っています。

「ブックトーク」は、あるテーマを中軸にすぎれた多様な本を紹介し、受け手がそれからの本に興味を持ち、手に取って読む、そうした読書推進のたいへんすぐれた有効な方法です。従って、

ブックトークに関する本を紹介します。

わたしのブックトーク 京都ブックトークの会(著)

いつでもブックトーク 一構想から実施まで8つのポイント 北畑 博子(著)

学校DEブックトーク 北大路ブックレット

キラキラ応援ブックトーク キラキラ読書クラブ(著,編集)

実際にブックトークを行った記録やそれに至るための学習内容、子どもたちの反応など。始める前のウォーミングアップに。



受け手が本を手にして自分でそれを読まなければ、活動の意味はほとんどゼロです。そのためにはどうして専門の知識・技能と経験が必要ですか。その第一歩を踏み出し、この地方のパイオニアになってもらうためのゼミです。少数による集中実践講座としたのもそのためです。
受講者は回を重ねるごとに意欲が高まり、六月に向け、選書・構成・台本書き・練習といま着々と力を蓄え準備をすすめています。
チーフ 稲垣 勇一

上田図書館倶楽部の23年度総会を開催します

倶楽部の二十三年度総会を五月二十一日午後一時半より、上田情報ライブラリー内のセミナールームにて開催します。

電子ジャーナル「環」桜花(おうか)(第2号)を発行

「環」桜花は盛りだくさんな内容&花の写真を多くして春らしく仕上げました。またバックナンバー目次一覧を設け、創刊号も見ていただけます。倶楽部のホームページからどうぞ。「環」は上田市情報ライブラリー内のブックカフェにつづじて印刷されたものを実費で頒布しています。

千曲川地域の文学講座事業

- 「信濃デッサン館」の32年～上田と、槐多と、私と
平成23年6月25日(土) 14:00～16:00上田駅前ビル・パレオ2階会議室
信濃デッサン館・無言館館主の窪島誠一郎さんを迎え、32年におよぶ上田での暮らしと上田への愛着、村山槐多への思いなどをお話いただきます。

定員：90名 参加費：500円(高校生以下無料。要申込)
申込：5月20日(金)から受付開始

調べもの学習講座事業

- 日常の疑問から調べ学習へ
何でも調べるわくわく塾(袖ヶ浦市)の取組み
平成23年6月19日(日) 13:30～15:30 セミナールーム

袖ヶ浦市は子どもから大人まで調べもの学習に力を入れ、「図書館を使った“調べる”学習コンクール」に応募するなど、さまざまな活動を続けています。袖ヶ浦市学校図書館支援センターの中村伸子さんを迎え、調べもの学習の取組みなどについてお聞きし、ご指導いただきます。

受講料：500円(高校生以下は無料。要申込) 定員：30名
申込：5月21日(土)から受付開始。

情報リテラシー教育・情報収集サポート事業

- ネット&カフェ あなたのペースで進めるパソコン演習
平成23年5月30日(月)、6月27日(月) 13:30～15:45
セミナールーム&ブックカフェつつじ
初心者の方を対象にしているので、焦らずゆっくり進められます。

1回1,000円(お茶代含) ※初回のみテキスト資料代として1000円追加。

- 第5回 腹話術講座(講師：竹田貴一さん)
～パペットミュージカルに挑戦！～
平成23年6月18日(土) 13:30～15:30 セミナールーム

受講料：500円、親子は800円(資料代等) 定員：30名
申込：5月21日(土)から受付開始。

- 女性のためのヨガ教室 会社帰りにリフレッシュ!
毎月、第1・3月曜日 18:30～ 駅前ビルパレオ2階会議室

1回700円(当日受付) ※ヨガマットをご持参ください。

図書館振興財団助成事業活動カレンダー

繭ホール・サロントーク第11回

- 清水たか子さん(清水金左衛門の子孫と結婚、『蚕都物語』著者)
「蚕都物語～たね屋金左衛門のはるかなる旅路～」
平成23年3月5日(土) 18:30～20:00上田駅前ビル・パレオ2階会議室



会場には32名の参加者が訪れ、清水さんの話に耳を傾けました。

たね屋金左衛門こと清水金左衛門は、養蚕農家の蚕が病気にならずによい繭ができるようにするには、蚕室の乾湿度が大切と考え、数値で管理できる「乾湿計」を発明

するなど、養蚕を科学的に深く掘り下げて研究し、多くの文献を残しました。その文献も失敗例をも見聞きしながら、専門の彫り師、刷り師、絵師を雇ってその技術を製本し改定を繰り返しながら蓄積していったのです。この「乾湿計」発明のように、常に強い問題意識を持って仕事に専念していると必ず解決することを教えてくれました。

サロントーク 地域文化の発掘と創造

繭ホール・サロントーク第12回

- 350年の歴史を継ぐ女性杜氏
～岡崎酒造(株)の岡崎美都里さん～

平成23年5月14日(土) 開場/午後6時 開始/午後6時半ことばの繭ホール



徳川4代将軍家綱の時代に創業した上田市の岡崎酒造。

その12代目の当主、岡崎美都里さんが代々受け継がれてきた歴史と酒造り極意を語ります。全国で1500人いる杜氏の中で女性は30人ほど、長野県では5人のみ。女性の視点から見た酒蔵のお話もあります。

受講料：500円(コーヒー付。要申込) 定員：30名
申込：4月20日(水)から受付開始。

市民交流の場の提供事業

- 立川談慶さん落語会

平成23年5月7日(土) 開始/午後6時半～ ことばの繭ホール

前売/一般1,000円 当日/一般1,200円 高校生以下無料(要申込)

- 岩崎信子さん朗読の夕べ～辻邦生・立原道造作品他～

平成23年6月18日(土) 開始/午後6時半～ ことばの繭ホール

前売/一般1,000円 当日/一般1,200円 高校生以下無料(要申込)

受付は、それぞれ一ヶ月前頃からブックカフェつつじ、事務局にて行います。電話での申し込みは上田情報ライブラリー(0268-29-0210)でも受け付けています。(会員は2割引) 定員は70名。(先着順です) それぞれの詳しい情報はチラシや倶楽部HPなどをご覧ください。問い合わせは上田図書館倶楽部事務局(0268-25-3115)まで。

絵本読み聞かせ人材養成事業

- 読み聞かせレベルアップ講座「ブックトーク」

平成23年5月8日(日) 13:30 上田駅前ビル・パレオ2階会議室

講師に原村図書館司書の宮坂順子さんを迎え、今回の特集でもとりあげた「ブックトーク」についての講演会を行います。1つのテーマをめぐって、さまざまな本が登場することで本の世界の豊かさに触れる。読み聞かせの力にしてください。

受講料：500円(高校生以下は無料。要申込) 定員：60名

- オカリナうららNao&口笛コンサート

平成23年3月12日(土) 18:30～ ことばの繭ホール

東日本大震災のため、中止いたしました。

- ブックトークゼミナール(第6回)

第6回 3月27日(日) グループ活動。

選んだ本をどのように伝えるかの検討をしました。本によってあらすじを伝えるもの、おもしろい目次を紹介するもの、などさまざまな工夫をすることになりました。

- 情報検索研修会(第1回)

実施日時 3月19日(土) 10:30～16:00

講師：余野桃子氏(東京都立中央図書館 情報サービス課)

内容：情報検索の全体概要と基本手順の講義

とても濃い内容の講義でした。受講生は午前午後にわたる講義に集中し、終了時には大きな充実感がありました。この講義では、いかに深層情報(データベース等の専門情報)を検索するかを、ツールやデータベースを含めて教えていただきました。

エコルを使って 図書館を 活用しよう!

第七回

エコルの図書館訪問

地域文化を伝えるー

青木村図書館

四季の移ろいが美しく北に子檀嶺岳、南に夫神岳、西に十観山の青木三山を望む自然に恵まれた地に青木村図書館があります。



1. 広い瓦屋根が特徴の外観 2. エコルの図書館ではめずらしく靴を脱いで入ります
3. エントランスの展示コーナーには小学生の力作 4. 木のぬくもりに癒される館内
5. 充実した児童図書コーナー 6. 特集コーナーと奥にパソコンコーナー 7. ガラス瓦で外の光を取り入れた明るい館内

平成十五年五月に開館した青木村図書館は、全面木造建築で、木の香りが漂う平屋作り建物で来館者を温かく迎えてくれています。

生涯学習の拠点としても、多くの皆様に利用され、教養と知識習得の糧として、村のコミュニケーション・情報交換の場としても期待されています。また、設備も充実しており、教養・情報・文化サービスを提供することができる、高度情報社会にふさわしい図書館でもあります。

六五〇平方メートルのワンフロア。広々としたフローリングの床面、壁面のむき出しになった木の枠組みが温かみを感じさせてくれています。

館内は、飲食もできるエントランスホール、学習コーナー、児童・幼児コーナー、パソコンコーナー、調べものコーナー、お話室に分かれ、多様なニーズに対応できるようになっています。

特徴としては、

一、歴史文化資料館の併設
渡り廊下でいくことが出来る資料館は全て県産材を使用

二、児童図書の充実

三四、〇〇冊の蔵書数のうち約四割が児童図書で占められており、青木村で晩年を過ごされ絵本の世界で数々の賞を受賞しております故・瀬川康男さんのコーナーや青木村在住であり全国各地で原画展などが開かれていた齋藤隆夫さんのコーナーもあり、多くの人に利用されています。

三、児童対象のおはなしの会

第一土曜日
第二木曜日
第三木曜日
第四土曜日

三、ブックスタート事業の実施

九ヶ月〜十ヶ月の検診の折に絵本のすばらしさ、読んでもあげることの大切さを紹介

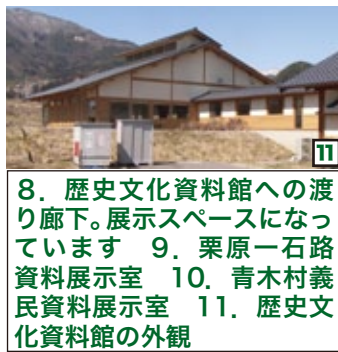
しておりあります。青木村出身で俳人であり、ジャーナリストでもありました、栗林一石路の資料展示室、反骨精神と正義感による百姓一揆関係の資料がある青木村義民資料展示室、古代東山道が村を従貫したことによる豊かな歴史と文化が共存したことを示す古代遺跡発掘展示室に分かれており青木村の歴史を知ることができます。特に百姓一揆関係の資料が充実しています。



し、一人に二冊ずつの本を配布して、子育て支援に力を入れていきます。

四、地域の方々との交流

夏には朗読会やお話の会などを行う「夕涼み会」。秋にはお話の会や工作もあり大人も子供も楽しめる「図書館フェスタ」などを実施。多くの村民に利用していただけている。このような取り組みを通して利用者も確実に増えており、平日で一五〇冊、休日には三〇〇冊程の貸出があります。村外からの利用者も多く訪れています。いろいろな文化財のある青木村を散策がてら、是非図書館にも足を運んでみてはどうでしょうか。



8. 歴史文化資料館への渡り廊下。展示スペースになっています 9. 栗原一石路資料展示室 10. 青木村義民資料展示室 11. 歴史文化資料館の外観



青木村図書館の場所

図書館倶楽部臨時総会が行われる

倶楽部員八十四名中、二十三名出席、三十七名委任状提出で過半数に達し、NPO法人上田図書館倶楽部の臨時総会が三月二十一日午後一時三十分より上田情報ライブラリーセミナールームで開催されました。

まず第一号議案の「理事長互選結果の報告及び挨拶」先だつて行われた理事会で、八年間ご苦労いただきました米津理事長が退任されました米津理事長が退任された米津さんの退任の挨拶のあと、就任された稲垣さんから、「今までの活動を振り返りつつ、軸足を動かさずしっかり活動することが、市民へ情報発信ができる図書館づくりにつながる」と、力強い挨拶がありました。

次に第二号議案の「上田情報ライブラリーにおける図書館業務の受託提案について」上田情報ライブラリーのコンセプト①暮らしとビジネス支援、②千曲川地域文化の創造と発信、③市民参加・協働の図書館づくり、の達成を目指す、開館以来八年目を迎えているが、現状はまだ道半ばである。この設置目的を達成するために本格的な受託と新

たな事業が必要であるとし、そのためには(一)専門的職員集団を形成すること、(二)専門機関・団体等と連携すること、(三)市民参加・協働を更に推進することの三点が重要であること、また、図書館倶楽部のこれまで七年間の経緯と実績を活かすこと、予算(人件費)を有効に活用して人材を公募すること等の説明がされました。

提案の後、市の方針である指定管理者に対する事業評価について、提案内容や実現方法等について、活発な質疑や意見交換が交わされました。その後採決が行われ、提案に賛成十八人、反対二人で第二号議案は提案どおり決定されました。

以上、二つの議案が承認され臨時総会は閉会しました。なお二十三年度総会は五月二十一日(土)に開催されます。皆様の出席をお待ちしております。

受託提案の意義を説明する宮下理事



受託提案の意義を説明する宮下理事

新理事長プロフィール

新理事長に就任した稲垣勇一さんの簡単なプロフィールをご紹介します。一九三二年長野県上田市に生まれる。信州大学教育学部卒業後、県内の主に国語科教員として勤務。生涯現場という思いを貫き、学級担任であり続ける。三十歳代後半から児童文学への興味や関心を持ち退職後本格的に絵本と民話に向き合うようになる。「日本民話の会」「全日本語りネットワーク」「JPIC読書アドバイザー」「塩田平民話研究所」などに所属。



絵本の読み方を指導する稲垣さん

只今会員募集中!

NPO法人上田図書館倶楽部では共に活動していただけの会員を募集しています。会員特典として、セミナーやコンサートの割引、とくやお知らせの郵送などがあります。

Cafe zuku

館内で食べ物を持ち込んで食べるのはご遠慮くださいとあるのに、つつじのメニューにトーストがあるのは納得できない。大勢のみんなが会議していると入りづらい。など、喫茶コーナーにいると様々なクレームをいただきます。私たちは貴重な意見として受けとめ、コーヒタイムを楽しみに来てくださる方々にとつて心地よい空間になるようスタッフ一同心を込め努めさせていただきます。

ブックカフェつつじ

営業時間

十時二十分～四時三十分
オーダーストップ 四時
ライブラリー休館日は休館

メニュー

コーヒー・ウーロン茶・紅茶・ミルク・ジュース 二百五十円
(クッキー付まで)

トーストセット
飲み物自由の四百円

十一枚綴りのお飲み物
◎教券は二千五百円です。
(倶楽部会員は特別価格。詳しくはつつじまで)



上田図書館倶楽部 イベントカレンダー

金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
		5/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		5・6月カレンダー		第4期執筆編集講座 作品発表会					読み聞かせレベルアップ講座 (3)				
				ヨガ教室			立川談慶 落語会						
			4/29から						立川談慶 絵手紙展				
13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
		立川談慶 絵手紙展									ネット&カフェ		
		文学講座 (1)		女性のためのヨガ教室					図書館倶楽部定期総会				
		蘭ホールサロントーク											
27	28	29	30	31	6/1	2	3	4	5	6	7	8	9
		情報検索研修 (4)									女性のためのヨガ教室		
				ブックトークゼミナール (8)									
10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
		文学講座 (2)					第3回 腹話術講座		調べもの学習研修会				
		情報検索レベルアップ研修 (5)						蘭ホールコンサート			女性のためのヨガ教室		
24	25	26	27	28	29	30							
		窪島誠一郎さん講演会		ネット&カフェ									
				ブックトークゼミナール (9)									

上田情報ライブラリーの休館日は火曜日。ブックカフェつつじもお休みになります。

編集後記

東日本大震災が東北地方を襲いました。いまだに余震が続いていて、安心できない日々が続いています。今回の地震で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。図書館倶楽部では4月からも元気ができる講座、コンサート、講演会を企画しています。まだ寒い春ですが元気を出して、暖かい春を迎えましょう。(児)

ご意見・ご感想をお待ちしております。FAX 0268-25-3115 eメール、info@zuku.jp まで。